

平成23年 一級河川水質ランキング発表 荒川（福島市）が全国ランキング 第1位（2年連続）

国土交通省では、昭和33年（東北地方は昭和35年）から一級河川（大臣管理区間）において水質調査を実施しています。

平成23年（1月～12月）の水質調査結果が発表（7月31日）になり、荒川が2年連続で全国水質ランキング1位になりました。

- ・荒川の全国河川水質ランキングは昨年に引き続き2年連続で1位となりました。水質ランキングの基準となる「BOD年平均值」及び「BOD75%値」は以下のとおりです。

| 年 | 荒川の全国ランキング | BOD年平均值 (mg/l) | BOD75%値 (mg/l) |
|-------|--------------|----------------|----------------|
| 平成23年 | 1位 (164河川中) | 0.5 | 0.5 |
| 平成22年 | 1位 (165河川中) | 0.5 | 0.5 |
| 平成21年 | 10位 (165河川中) | 0.6 | 0.5 |
| 平成20年 | 1位 (166河川中) | 0.5 | 0.5 |
| 平成19年 | 1位 (166河川中) | 0.5 | 0.5 |
| 平成18年 | 12位 (166河川中) | 0.6 | 0.6 |

- ・東北河川水質ランキングでは9年連続で1位となりました。

| 年 | 荒川の東北ランキング |
|-------|------------|
| 平成23年 | 1位 (24河川中) |
| 平成22年 | 1位 (24河川中) |
| 平成21年 | 1位 (24河川中) |
| 平成20年 | 1位 (24河川中) |
| 平成19年 | 1位 (24河川中) |

荒川は、昨年に引き続き2年連続で全国第1位となりました。これは流域の皆様の水質浄化活動や、河川愛護団体等によるクリーンアップ大作戦といった努力のおかげと思われま

す。
引き続き、家庭排水に油をそのまま流さない、むやみに河川にゴミを捨てないなど皆様のご協力をお願いします。

【参考】

※BOD（生物化学的酸素要求量）

水の汚れ(有機物)が微生物の働きで分解されるときに消費される酸素の量のこと、河川の水質を示す代表的指標値として使われます。数値が大きいほど水質が汚れていることを示します。

BODに関する水質分析は、最小値を0.5 mg/l として分析をするため、ランキング上、もっともBODの小さい値0.5 mg/l となります。

※75%値

月1回の水質測定で年12回分のデータがあったとした場合、データを小さい順から並べ12回×0.75≒9番目のデータ値をいいます。

※国土交通本省（全国版）においても記者発表しております。

<記者発表先> 福島県政記者クラブ、福島市政記者会

< 問い合わせ先 >

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

福島市黒岩字榎平36番地

TEL 024(546)4331(代表)

副所長(河川) 畠山 浩晃(内線204)

河川管理課長 穴戸 善博(内線331)